



# 熊本県 教育会館ニュース

一般財団法人

発行所  
熊本市中央区九品寺1丁目11-4  
熊本県教育会館事務局  
TEL 096-372-3800  
編集・発行 杉田 正幸  
印刷所 ホープ印刷株式会社

- 2面 教育文化事業  
カムバックセミナー  
百人一首かるた  
図書寄贈予定校  
アートのひろば
- 3面 会館共済  
熊本城復興寄付  
将棋連盟大会  
ヨーガ教室 } 募集  
会館寄席
- 4面 上半期事業報告

## 新年を迎えて



理事長 杉田 正幸

明けましておめでとうございます。今年が皆様にとりまして幸多い年になりますことを衷心より祈念申し上げます。

当会館の令和3年度の諸事業ならびに経営につきまして、皆様方のご支援、ご協力のおかげをもちまして順調に推移しておりますことに感謝を申し上げます。

中でも11月に小中学校5校で実施しました「教育会館学校寄席」では、学校から頂いた子ども達の感想で、落語、太神楽もさることながら三味線の音色に感動の声が多く寄せられ、子どもたちの感性の豊かさと共にこの事業の意義を再認識した次第です。

さて、下欄にご挨拶がありますように、1月から当会館2階に熊本県学校厚生会様が居いただくことになりました。当会館の事業の一つである「教職員の教育活動助成と教養向上」に大いに貢献いただけることと存じます。

新型コロナウイルス感染症は、オミクロン株が世界的に流行し、日本でも年末まで少なかつた感染者数の増加傾向が明らかとなり、収束には程遠い状況で、学校現場でも緊張感の強いられる日々が続きます。

また、19年度の文科省の調査では、精神疾患による病気休職者が5478人、1か月以上の病気休暇取得者を加えると9642人に上り、年代別では20代、30代の比率が高い、との

大変気になる結果でした。「働き方改革」もいろいろな施策が講じられていますが、なかなか実感できる状況にはないようです。  
このように大変厳しい状況の中ではございますが、子どもたちにとりましても先生方にとりましても「楽しい学校」となりますように、当会館としてもそのお役立ちが少しでも出来るよう努力を重ねて参りますので、今年もよろしくお願いいたします。

## はじめまして



熊本県学校厚生会 理事長 馬場正文

私たちの組織は「一般社団法人 熊本県学校厚生会」と申します。令和四年一月から、教育会館内に事務所を開設させていただきます。厚生会は以前からあり、活動は休止状態でした。この度、活動再開にあたり「事務所が必要」と考え、教育会館内に拠点を構えました。

現在、教育界は変革の渦の中にあるといっても過言ではありません。コロナ禍の中、遠隔授業という新しい形態の授業が始まったのは例の一つにすぎず、今後無くなることはないでしょう。また、「主体的、対話的で深い学び」とはどんな学びなのかなど、研究が必要です。私たちの組織は教職員の福利厚生はもとより、「研修・研究も支える」というねらいを持った組織です。多くの先生方とともに今から活動を作り上げていきますので、よろしく願います。

## 教員免許状更新講習会の 終了について



熊本県教育会館が星槎大学とタイアップして実施してきた「教員免許状更新講習会」は令和3年の実施をもって終了させていただきます。これまでたくさんの先生方に活用いただき誠に有難うございました。これからも熊本県教育会館は先生方のお役に立てるよう共済事業や教育文化事業等を推進して参ります。先生方には今後ともに当会館を活用いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

## 2020熊本豪雨 復興支援 教育会館寄席

『教育会館寄席』は、令和2年7月豪雨による被害の大きかった地域を中心に復興支援として実施しました。4会場とも(5つの学校と1つの地域)とても好評でした。また、教育会館でホール寄席を実施しました。

### 出演者の皆さん

- 落語 柳家さん喬 師匠
- 落語 柳家小志ん 師匠
- 太神楽 翁家 和助 師匠
- 三味線 柳沢きょう 師匠



11月16日(火)13:30~  
八代市立八竜小学校・坂本中学校  
児童・生徒75人 教職員25人



11月17日(水)10:25~  
球磨村立一勝地小学校 渡小学校  
児童122人 教職員30人



11月17日(水)15:00~  
球磨村 さくらドーム  
球磨村地域の方55人



11月18日(木)13:30~  
山都町立蘇陽小学校  
児童68人 教職員14人



～育児休業者現場復帰支援～

# カムバックセミナー



12月8日(水)に、水前寺共済会館において～育児休業者現場復帰支援～「カムバックセミナー」を実施しました。県下各地から24名（託児17名）の参加があり、県教委学校人事課及び公立学校共済組合から「育児等に関する諸制度の活用について」及び「共済組合関係について」について詳しくご講演いただきました。また「育児休業体験者のお話」をしていただく場を、設けることができました。今後の現場復帰に向け、多くの情報に触れることができるセミナーとなりました。

## カムバックセミナー次第

12:30 お子様預かり 13:30 開会

### セミナー1 共済組合関係について

講師 公立学校組合 池崎 主事

### セミナー2 育児等に関する諸制度の活用について

講師 学校人事課 田中 参事

### 質問・情報交換 育児休業体験者のお話

16:00 閉会 お子様引き取り～ 16:30



セミナー1



セミナー2



休業体験者のお話

## 参加者の声

- ・育児短時間勤務、部分休業を検討しているので育児休業終了時改訂についてのお話が参考になりました。
- ・育児時間休暇の存在を知らなかったので、仕事復帰後に自分の給与をしっかりと確保しながら育児にも専念することができると希望を持つことができました。

- ・先日、学校長と会う機会があり復帰後どのように働くか尋ねられどんな働き方ができるのか気になっていたところでした。大変分かりやすく説明いただけ、体制や給与等理解できました。
- ・育児経験者のお話がとてもよかったです。元気をもらいました！

## 熊本かるた会 支援

### 第4回熊本県教育会館杯 百人一首かるた交流大会

期日 12月25日(土)

#### 結果

#### 中学校の部

優賞 学園大付属中  
準優勝 山鹿中  
3位 玉名高校附属中  
長嶺中

#### 小学校 上級の部

優賞 鹿本小  
準優勝 八幡小  
(山鹿)

#### 小学校 初級の部

優勝 西瀬小 A  
準優勝 西瀬小 B  
3位 鹿本小 A  
鹿本小 B



## 図書寄贈 2022年度予定校

市町村立26校 県立4校（重点校）

地区	寄贈校
荒尾玉名	腹赤小学校 腹栄中学校 木葉小学校 大野小学校
山鹿	鹿本中学校
菊池	合志楓の森中学校 菊池南中学校
阿蘇	阿蘇小学校
熊本	花園小学校 花陵中学校 黒髪小学校 池田小学校 田迎小学校 出水小学校 麻生田小学校
上益城	益城中央小学校
宇城	宇土東小学校
八代	八代小学校 文政小学校 八代第三中学校
人吉球磨	多良木小学校 人吉西小学校 (錦)西小学校
水俣芦北	水俣第二中学校
天草	登立小学校 今津小学校
県立学校	人吉高等学校 牛深等学校 熊本はばたき高等支援学校 鏡わかあゆ高等支援学校

令和4年5月～6月に県下各地の学校を訪問・寄贈予定です。  
※具体的な日程については4月中旬以降に各学校に連絡いたします。



熊本市退教協文化発表会（10月）



柘田明子展（11月）  
【送魂】



蔵野由紀子個展（12月）  
【Afterglow】

## ひろばの アートの 展

2021(10月～12月)

# 会館共済38次キャンペーン

～みなさんの優しい気持ちから生まれました。～

I型生活保障

I型介護保障

I型医療プラン

2019年～  
I型充実介護プラン

2021年～  
I型3大疾病保障

II型年金

昨年の「会館共済37次キャンペーン」では、コロナ禍にもかかわらず、温かく迎えていただき、ありがとうございました。例年どおりのご案内とはいかない中でしたが、多くの先生方に制度をご理解いただき、新たにご参加いただきました。

「会館共済」は、ご加入いただいている先生方のさらなる安心をめざし、2019年に「I型充実介護プラン」を、そして2021年には、その新たな特約として「I型3大疾病保障」をラインナップに加え、より充実した内容となりました。

2022年5月から6月に予定している38次キャンペーンでも、さらに多くの先生方にご活用いただけるようご案内してまいります！

充実の保障内容「会館共済」を生活保障の柱に、ぜひご活用ください！！

「会館共済」は熊本県の教職員だけが加入できる教職員同士の助け合いの制度です。昭和60年に発足し、今年で38年目を迎えます。

今年もこの助け合いの輪へのたくさんのご加入をお待ちしております。

38次キャンペーン 学校訪問予定

2022年5月9日(月)～  
6月3日(金) (予定)

学校訪問の際は、お気軽にご相談ください！



## 会館共済は熊本の復興を応援しています



「熊本地震復興支援キャンペーン」として

**185,960円** (令和3年9月1日加入者数×20円)

を熊本城復元整備基金へ寄付しました。

教育会館理事長から大西熊本市長へ手渡され、感謝状をいただきました。来年度のキャンペーンでも引き続き復興支援は実施予定ですので、皆様の多くのご加入をお待ちしております。



中村 井上 青木 大西 杉田 柝原 今村 村上  
太陽生命 太陽生命 副理事長 熊本市長 理事長 専務理事 審議役 熊本市議  
部長代理 部長

## 熊本県教育会館は 伝統文化や芸術の復興を 支援します



日本将棋連盟  
熊本県支部 支援

### 中学生選抜将棋選手権大会

期 日 6月6日(日) 参加人数 10人

結 果 優 勝 益田晴人(湖東中3年)  
準優勝 渋谷 誠(錦ヶ丘中1年)



## ヨーガ教室



教職員及び教育会館周辺の地域住民対象の「ヨーガ教室」を2022年も実施します。

講 師 日本ヨーガ学会認定准教授 木原 美保 先生

実施日 (原則) 毎月第1木曜の 10時30分～12時00分  
第3木曜の 18時30分～20時00分

※来年度の募集は、令和4年2月に要項をホームページに掲載予定です。

## 教育会館寄席募集

2021(令和3)年度は、熊本豪雨(令和2年7月)による被害の大きかった地域を中心に復興支援として実施しました。2022(令和4)年度の教育会館寄席は通常の形にもどし実施希望の学校を募集します。



※募集要項を、令和4年2月にホームページに掲載予定です。

# 令和3年度上半期事業報告（概要）

## 1 財政運営

(1) 会館建設基金（出資金）は出資依頼を中止していますので新たな出資はありません。返済は、442人、4,542,000円でした。その結果、現在の残額は59,737,000円となりました。

(2) 地代家賃は、100%納入されています。

(3) 会議室利用は新型コロナウイルスの影響もありますが以前の状況に戻りつつあります。また、令和4年1月1日より一般社団法人熊本県学校厚生会様が入居予定です。（11月8日賃貸借契約済）

(4) 保険共済事業の集金手数料収入は約1,230万円と前年同期より約20万円減です。事務受託事業の収納業務の手数料収入は前年同期ほぼ同額の約70万円です。

(5) 会館経営の安定のために、各種引当等を行っています。今期は、職員退職のために退職給付引当取り崩しています。

(6) 会計は「区分経理」により「継続事業（公

益目的事業）」の適正な執行が必要です。そのため、ユース会計社との契約を継続し、適正な処理と円滑な執行に努めています。

## 2 管理業務

(1) 夜や休日の管理は業務委託契約を結び、会館を常時使用できるように、また深夜時間帯は機械警備を導入しています。

(2) 安全管理及び設備・備品の保守は、専門業者と契約を結び行っています。

(3) 1階トイレ下ピットは毎月の点検で、立体駐車場は日成ビルド工業（株）の年1回の通常点検（無料）を継続し、保全対応しています。

(4) 火災の未然防止と万一の災害に備えるため4月14日に防火対策委員会を開催し、防火管理組織・自衛消防組織を編成、確認しました。新型コロナウイルスの影響で三密を避け、6月24日にイメージによる避難訓練を行いました。消防設備の点検を9月24日に実施しました。

(5) 個人情報保護基本規程に基づき適正な個人情報への取扱いに努めています。

(6) 教育会館ニュースを7月に発行しました。またホームページ等の活用を図り、会館事業の広報、案内、発信等に努めました。

## 3 保険・共済事業

(1) 会館共済の加入促進は、37次キャンペーンとして、5～6月に実施しました。会館共済I型『生活保障』の本人新規加入は218人で、加入総数は8,737人となりました。『介護プラン』の新規加入は18人で、加入総数は2,899人、『医療プラン』の新規加入は131人で、総数3,957人となりました。本人・配偶者そして親の介護のための『充実介護プラン』の新規加入は489人で加入総数は947人となりました。新制度として導入した『三大疾病プラン』は164人の加入がありました。なお熊本復興のために、185,960円（20円×会館共済総加入者数）を寄附しました。過去5年間の遺族生活給付（死亡・高度障

害、介護、入院給付金の状況、また会館独自の特別給付金の給付状況の対前年比較は左記の通りです。

(2) 会館共済II型『年金』の新規加入は8人で、加入総数は521人になりました。

(3) 『傷害プラン』の新規加入は1名で、加入総数は105名となりました。

(4) 会館共済特別給付金の申請に対しては、給付の適正・迅速化を図るために、給付審査委員会を毎月2回開催し、半月毎に審査・給付の体制をとっています。

(5) 共済事業の制度や運

■ 死亡・高度障害、介護、入院給付金（平成28～令和2）共済年度の推移

平成・令和	キャンベーン年次	死亡・高度障害 給付		介護 給付		入院 給付	
		件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)
28年度	32次	6	92,000,000	0	0	154	10,293,000
29年度	33次	11	140,000,000	0	0	163	13,936,000
30年度	34次	11	150,000,000	0	0	147	9,679,000
31・元年度	35次	16	201,000,000	0	0	152	8,648,000
2年度	36次	8	113,000,000	0	0	162	13,946,000

※過去最高額 23年度(27次)：死亡・高度障害206,000,000円、入院17,297,000円

■ 特別給付金の給付状況 令和3年4月1日～令和3年9月30日

内 容	給付件数		前年同期
	給付	総件数	
1 誕生祝金	63件	63件	58件
2 休職見舞金	4件	4件	2件
3 入院見舞金	5日以上	123件	114件
	30日以上	16件	12件
	60日以上	7件	9件
4 医療プラン・初期入院(1日～4日)	96件	96件	97件
5 退職祝金	— 件	— 件	— 件
6 満期祝品	— 件	— 件	— 件
	給付 総件数	309件	292件
	給付 総額	5,415,000円	4,832,000円

営のあり方については、制度検討委員会での検討を行っています。

## 4 教育文化事業

(1) 今年の図書寄贈は、第37次キャンペーンと連動し、寄贈する学校の意向を聞きながら贈呈式を実施しました。これまでの32年間の県内の寄贈はのべ795校、その額は3,879万円となりました。

(2) 会館『ヨロガ教室』は10年目を迎え好評です。4月に開講式を行い毎月2回実施中です。新型コロナウイルス対応で、部屋の広さを拡大し、換気に気をつけ

実施しています。『カムバックセミナー』は12月8日に水前寺共済会館で開催、県教育委員会教育総務局学校人事課及び公立学校共済組合熊本支部からの講演、育児休業経験者のお話、情報交換など、有意義な時間となりました。

(3) 熊本かるた会及び日本将棋連盟熊本県支部への支援を続けました。『教育会館寄席』は、令和2年度7月豪雨による被害の大きかった地域を中心に復興支援として実施しました。3つの学校と地域で行い、とても好評でした。また、教育会館でホール寄席を実施しました。

(4) 『アートのひろば』は、4月は『二人展』、5月は『宮中千秋木版画展』、8月に『浜田知明パネル展（特別企画）』を実施しました。アートのひろば13期は10月は『熊本市退教協文化発表会』、11月は『梶田明子展』、12月は『蔵野由紀子個展』を実施しました。

(5) 教育相談事業として『くまもと親と子と教職員との教育相談室』への支援を引き続き行っています。